

福島県議会では、本会議で審議を尽くせなかった問題、あるいは2つ以上の常任委員会にまたがる問題等について質問・質疑を行うため、2月と9月の定例会にて総括審査会が実施されます。

平成31年2月定例会では、会派を代表して、初の総括審査会（3月18日実施）に臨みました。

一問一答形式による執行部側とのやり取りでは、県政の課題に対する答弁を求め、これから県が取り組まなければならない政策や解決が必要な問題点について鋭く指摘をいたしました。



今回の総括審査会での主な質問

総括審査会の模様は「福島県議会」のホームページにてご覧いただけます。

- ・ 林業の担い手育成機関（林業アカデミー）の新設について
- ・ 障がい者や高齢者などの避難行動要支援者の避難対策について
- ・ 多機能化を求められる消防指令センターの共同運用について
- ・ 骨髄ドナー候補者の経済的な負担を軽減する各種支援事業の普及について
- ・ 自動体外式除細動器（AED）の設置状況と普及および利用促進策について
- ・ 様々な地域課題の解決に向けた県内企業との包括連携協定の活用について
- ・ 児童生徒への虐待に対する教育関係機関の対応力の強化について
- ・ 児童虐待問題の体制強化に向けた、児童相談所への教員の受け入れについて



佐藤よしのり後援会では、第三回目となる傍聴ツアーを実施いたしました。ツアーに参加された27名の会員の皆さまが傍聴席で見守るなか、県議も緊張した面持ちで質問を行いました。

◀県庁の正面にて記念撮影

連絡先

〒965-0042
会津若松市大町二丁目9-4 1F
TEL: 0242-36-7015
FAX: 0242-36-7016

 <http://www.yoshinori.link>

 @yoshinori_310

 <https://www.facebook.com/yoshinori.sato.aizu>

